# tough



tough のイメージは「頑丈 で、しっかりしている」こと、 あるいは「容易に攻略できな い」こと。



使い方

tough は形容詞です。たとえば、

He is a very **tough** man. (形容詞) The exam was really **tough**. (形容詞)

> 訳:彼はタフな男だ。 この試験は、とても難しかった。

### 品詞表

名 詞	動詞	形容詞	副詞	助動詞
		tough		

イメージトレーニング 英語 → 日本語

1. [講演で。市民活動家が]

Reality is so tough that we sometimes feel powerless.

- →現実はとても**厳しく**、やはり時には無力感に包まれるときもありますね。
- 2. 「新聞の経済欄で〕

Mr. Smith is a **tough** business negotiator.

- →スミス氏はビジネス(の世界)では、とても手堅い交渉をすると言われている。
- 3. [スポーツ科学の教科書で]

Athletes generally have a tough body.

→ 一般に、一流運動選手の肉体は**頑健**にできている。

4. [大学のホームページで]

The university's medical program is competitive and **tough**.

→本学の医学部は、入学希望者も多く、教育内容も厳しいものとなっております。

### イメージトレーニング 日本語 → 英語

- 1. [友人から試験問題について聞かれて]
  - 1回目の数学の試験はとても難しくて、学生の多くが不合格になったよ。
  - → The first math exam was **tough**, and many students failed.
- 2. [ドキュメンタリー番組のナレーションで]

政治家には、丈夫な身体と心が必要だ。

- → Politicians need a **tough** body and mind.
- 3. 「訓練を受けていた兵士が〕

この訓練は厳しすぎるよ。もう辞めたい。

- → This training program is too **tough**. I want to quit now.
- 4. 「新聞の政治欄で]

新しい政党党首は、(他党との) 交渉**能力が高い**と有名だ。

→ The new party leader is known as a **tough** negotiator.

toughとは、人や物の状態が「(標準以上に)頑丈で、しっかりしている」こと。あるいは「容易に攻略できない」ことも、toughと言います。だから心も身体も試験も訓練もみな、toughと形容される可能性があります。

カタカナのタフは身体が丈夫なとき(特に、男性)に使われる場合が多いですが、英語の tough は人が生きていくときに出くわす、いろいろなものが tough。

tough は、人にも物にも、良いことにも悪いことにも使われる、中立的なイメージを表しています。

## recognize

**recognize** のイメージは、「(人や物が何であるか) 感覚などを通してわかる」こと。

**recognize** は動詞です。名詞にして使うときは、**recognition**。 たとえば、

The finger print **recognition** failed. (名詞)
Babies can **recognize** their mothers' voices very easily. (動詞)

訳:指紋の照合はうまくいかなかった。 赤ちゃんは、母親の声をたやすく聞き分ける。

### 品詞表

名 詞	動詞	形容詞	副詞	助動詞
recognition	recognize			

## イメージトレーニング 英語 → 日本語

1. [同窓会で。長い間会っていなかった同級生に]

Do you recognize me?

- ⇒よう、俺のこと、覚えてる?
- 2. 「技術史の講義で]

The voice **recognition** system is now being tested.

- → この音声識別装置は、現在、テスト段階にあります。
- 3. [後ろから恋人の目を押さえて]

Do you recognize me?

→誰(だ~れ)だ?

4. 「科学番組のナレーションで]

The young babies **recognize** their mothers' voices very easily.

◆生まれたばかりの赤ん坊でも、母親の声にいともたやすく反応する。

### イメージトレーニング 日本語 → 英語

- **1.** [昔の同級生から 10 年ぶりに電話がかかってきて] 声で (君が誰か) **わかる**よ。
  - → Yeah, I **recognize** your voice.
- 2. 「新聞のコラムで】

近い将来、目の血管であなたが誰かわかる機械ができるらしい。

- → In the near future, there will be a machine that will identify you by **recognizing** your eye blood vessels.
- 3. 「科学番組のナレーションで」

人間の、目でものを**識別する能力**には、限界がある。

- → Human visual **recognition** has its limit.
- 4. [小説で]
  - 2人の目撃者は、声を聞くと犯人(殺人犯)が誰かすぐにわかった。
  - → The two eyewitnesses **recognize**d the murderer by his voice.

